

講演要旨作成要領

・講演要旨集の著作権が日本薬学会に帰属することを御了承の上、以下の要領で講演要旨原稿を作成して下さい。

・講演要旨はホームページ上に公開し（4月30日（土）予定）、シンポジウム当日に冊子体を会場にてお渡しする予定です。特許関係で当日の口頭発表内容の証明書が必要な場合は、事務局に必要書類をご提出下さい。

・講演要旨はA4版サイズで指定されたフォーマットで作成の上、**PDFファイルに変換後**、第8回次世代シンポ事務局までメールで送付して下さい。

お手数ですがご協力をお願い申し上げます。

【平成22年4月1日（金）必着です。期日を厳守下さい。】

講演要旨作成要領（次頁の見本をご参照下さい）

刷り上がりはA4版で、原稿は原寸のまま印刷されます。

1. 日本語で2ページにお書き下さい。
2. 上下各2.5 cm、左右各2.0 cmのマージンを取って下さい。
3. 演題・所属・氏名は12ポイント（行間18ポイント）、本文は10ポイント（行間15ポイント）の明朝体のフォントをご使用下さい。文字化けを極力なくすために、文、図、表など全てにおいて、MS明朝（ヒラギノ明朝）、MSゴシック（ヒラギノ角ゴシック）、Times New Roman（Times）、Arial（Helvetica）、Symbolの何れかをご使用下さい。
4. 作成の順序
 - a) 演題のみ左右各3.0 cm以上空けて、中央揃え。
 - b) 1行空けて、所属・氏名（講演者に○）を中央揃え。
 - c) 1行空けて、本文を印字。
 - d) 最後にreferences。
5. 原稿に図・表・写真などの貼り付けは可能です。冊子体では白黒印刷となりますので、白黒版の原稿を作成し提出して下さい。**カラー版を作成可能な方は、HP公開用として、是非ご提出下さい**（この場合、**冊子体用白黒版、HP用カラー版の二種類**をご提出下さいますようお願いいたします）。
6. PDFファイル作成上の注意
文字化けを避けるために、Adobe Acrobat Distillerを用いて、ジョブオプションの設定で「**全てのフォントを埋め込む**」に**チェック**したあと作成して下さい。

講演要旨送付先：

名古屋市立大学大学院内

第9回次世代シンポ 事務局 鈴木 孝禎

E-mail: jisedai@phar.nagoya-cu.ac.jp

2.5 cm



3 cm 以上

第9回次世代を担う有機化学シンポジウム
講演要旨の書き方について



3 cm 以上

1行空ける

東大院薬 ○松永 茂樹、石原 淳、菊地 晴久、鈴木 孝禎

1行空ける

第9回次世代を担う有機化学シンポジウムの講演要旨原稿（日本語）を作成する際の見本です。原稿はA4版でこのページに示したマージンを取って作成して下さい。原稿に図・表・写真などの貼り付けは可能ですが、冊子体では白黒印刷となりますので、白黒印刷の原稿で提出して下さい。また、HP公開用ではカラー印刷が可能ですので、カラー版を作成可能な方は、冊子体用白黒版とHP用カラー版の二種類を提出して下さい。

演題・所属・氏名は明朝体、12ポイント（行間18ポイント）、本文は明朝体、10ポイント（行間15ポイント）を目安として下さい。

文字化けを極力なくすために、文、図、表など全てにおいて、MS明朝（ヒラギノ明朝）、MSゴシック（ヒラギノ角ゴシック）、Times（Times New Roman）、Arial（Helvetica）、Symbolの何れかのフォントをご使用下さい。

2 cm

2 cm

←この枠は、マージンを示すために便宜上

記していますが、実際の要旨には不要です。

講演要旨見本

2.5 cm